



BUSINESS REPORT

第205期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

株主の皆様へ

P.1

CLOSE-UP

P.3

株主様向けイベントの報告

P.4

連結決算の概要

P.5

会社情報

P.6



東武鉄道株式会社 (証券コード 9001)



東武グループの 概況について ご説明いたします。

取締役会長

根津 嘉澄



取締役社長

都筑 豊

Q 当中間期の業績について教えてください

A 株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間期のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、インバウンド需要の拡大等を背景に、緩やかな回復基調が続いております。一方、物価上昇や為替の変動、欧米における高い金利水準の継続に伴う海外の景気が、国内経済や個人消費に与える影響等を注視する必要があります。

当社グループにおきましては、当期より新たに定めた長期経営ビジョン「挑戦と協創で進化させる社会と沿線」の実現に向けて、「営業利益段階における非鉄道事業割合の増加」、「観光需要を

捉えた収益力強化」、「持続的な事業運営体制の確立」の3つの方針を掲げ、中長期的な収益・利益拡大に資する事業の育成を推進してまいります。

当中間期の連結業績は、営業収益は3,019億96百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は384億78百万円（前年同期比1.6%減）、経常利益は373億74百万円（前年同期比2.2%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は253億39百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

Q 配当について教えてください

A 当社は、長期にわたる経営基盤の拡充のため、財務健全性に配慮しつつ、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期より新たに定めた長期経営ビジョン「挑戦と協創で進化させる社会と沿線」の実現に向けて、中長期的な収益・利益拡大に資する事業の育成を推進するとともに、環境の変化を捉えた各事業

の積極的な取組みにより、利益が当初の想定を上回る見込みであることを踏まえ、中間配当につきましては、前回予想の1株あたり25円から2.5円増配し、27.5円に決定させていただきました。

なお、通期でも、利益が当初の想定を上回る見込みであることを踏まえ、期末配当につきましては、前回予想の1株あたり25円から2.5円増配し、27.5円を予定しております。

Q 今後の取組みについて教えてください

A 当社グループは、新型コロナウイルス感染症の発生における厳しい事業環境を乗り切るための方策として、2022年度に『中期的な事業計画』を策定し、主にコストコントロールを評価する指標（KPI）を掲げた事業の推進により、2023年度までに全ての指標を前倒して達成いたしました。

今後の事業環境は、インバウンド需要等が回復傾向にある一方、働き方や価値観の多様化、デジタル技術の進展等による変化の迅速化や不透明化に加え、東京圏でも予測されている2030年頃からの人口減少により、既存の延長線上での事業

展開では、成長を見込めないと想定しております。

そのため、2024年度が最終年度であった『中期的な事業計画』を終了し、当社グループの持続的な成長に向けた10年後における目指す姿である『長期経営ビジョン』の見直しをはかるとともに、これに基づく4か年の取組みを示す『中期経営計画』を策定いたしました。

これからも、沿線の特長や経営資源を活かしながら、社会課題の解決を通じて、将来にわたって新たな価値を創造し、「人にやさしく 人と地域が共に輝きつづける社会」を実現することで、社会に不可欠な企業集団として存続してまいります。

生体認証サービス 「SAKULaLa(サクララ)」を新たな収益源とすることを目指して

当社と㈱日立製作所は、生体認証を活用し、カードやスマートフォンを用いることなく、手ぶらで決済やポイント獲得等ができるサービス・SAKULaLaを提供しております。このサービスを社会インフラとして日本全国の様々な業種で本格展開し、加盟店からの利用料収入を通じて新たな収益源の獲得を目指してまいります。

サクッとラララな毎日へ。

SAKULaLa とは?

安心・安全
生体認証サービス



生体情報、個人情報すべて暗号化。本人が事前に許可したサービスのみに情報を開示できる。

登録するだけで
身軽に決済・認証



登録を行えば、指をかざすだけでご利用店舗で身軽に決済・会員確認・ポイント付与できる。

サービスの垣根を超えて
ラクラク一元管理



1つのIDで、各サービスに散らばった会員情報を一元で管理しカードを持たない生活に。



サクラッコ ララガイ



紹介動画は
こちら



決済・認証イメージ

加盟店拡大計画

- ◆東武ストア
- ◆花王ポップアップストア(東京ソラマチ、西鉄ソラリアステージ)
- ◆越谷・川越エリア飲食店等
- ◆東京スカイツリー オフィシャルショップ
- ◆東武ホテル

2024年度

2025年度

2026年度

- ◆上新電機
- ◆TJライナー
- ◆東武スポーツ

- ◆ファミリーマート

順次拡大

長期的には、ユーザー数2,000万人超の社会インフラを目指す

SAKULaLaの詳細・新規会員登録はこちら▶



株主様向けイベントの報告

事業内容へのご理解を一層深めていただくため、2024年7月30日(火)、東京スカイツリーにて株主様向けイベントを実施し、株主様及び同伴者様に参加いただきました。

参加者様の
ご意見・ご感想(抜粋)

通常では見学できない所を案内していただきました。また、東京スカイツリーの概要、歴史等も学ぶことができ有意義でした。

テレビでしか見たことがなかったので、実際に手でふれることもできていい思い出になりました。



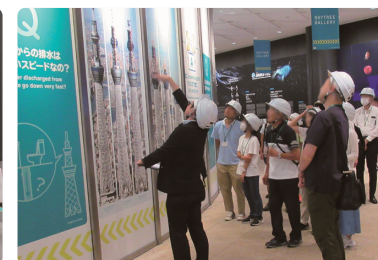
受付の様子



概要説明の様子

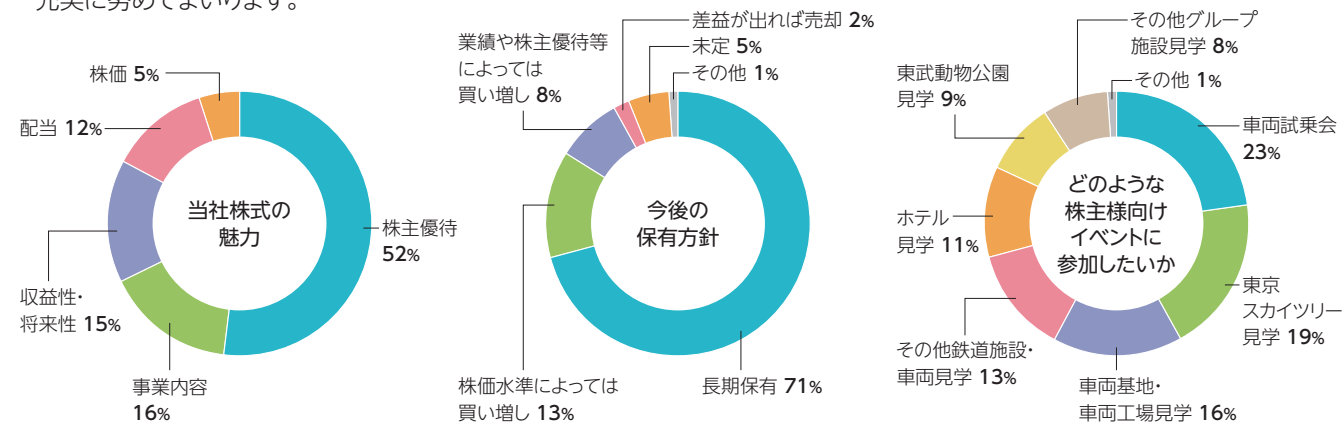


東京スカイツリー見学中の株主様



株主様アンケート結果報告

株主様向けイベント応募の際、多くの株主様(3,277名)からアンケートに協力いただきました。誠にありがとうございました。ここでは、その一部を紹介いたします。株主様からの貴重なご意見・ご感想を活かし、今後の株主様向け施策等の更なる充実に努めてまいります。



2024年度第2四半期(中間期) 決算のポイント

運輸事業

鉄道業におきまして、通勤利用の回復やゴールデンウィーク及び土休日を中心とした行楽利用の増加に加えて、スぺーシア Xの増発等により、定期・定期外ともに輸送人員が増加いたしました。これにより、営業収益は1,078億16百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は178億78百万円(前年同期比14.3%増)となりました。

レジャー事業

旅行業におきまして、自治体等の受託収入は減少したものの、国内の団体旅行を中心に旅行取扱高は回復いたしました。またホテル業では、昨年リニューアルした「コートヤード・マリオット銀座東武ホテル」が寄与したほか、旺盛なインバウンド需要を捉え、都内ホテルを中心に稼働率及び客室単価が上昇いたしました。さらにスカイツリー業では、営業時間の延長等によりインバウンドを中心とした入場者数増加に加えて、料金改定により入場料収入が増収となりました。これにより、営業収益は820億38百万円(前年同期比11.2%減)、営業利益は84億47百万円(前年同期比36.0%減)となりました。

不動産事業

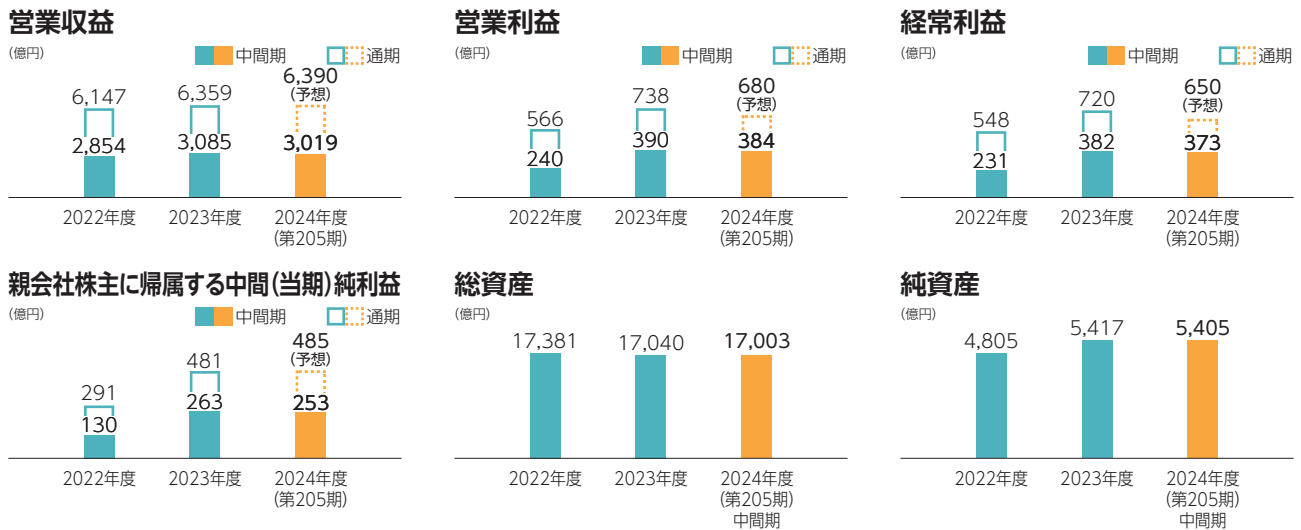
スカイツリータウン業におきまして、国内外からの観光客による来場者数増加に加えて、キャラクター関連のショップが好調に推移いたしました。また、不動産分譲業では、獨協大学前エリアにおける分譲戸建の引渡開始により増収となりました。これにより、営業収益は251億80百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益は73億19百万円(前年同期比14.2%増)となりました。

流通事業

百貨店業におきまして、インバウンド需要及び時計や宝飾品を中心とした高額品売上の伸長のほか、近隣競合環境の変化により増収となりました。また、ストア業では、東武ストア創業65周年キャンペーンのほか、昨年12月にオープンした越谷店が増収に寄与いたしました。これにより、営業収益は843億87百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は29億98百万円(前年同期比40.9%増)となりました。

その他事業

完成工事増により増収となったことに加えて、原価率が改善したことにより、営業収益は385億56百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は28億3百万円(前年同期比18.6%増)となりました。



会社概要

(2024年9月30日現在)

商号

東武鉄道株式会社

設立年月日

1897年11月1日

本店所在地

東京都墨田区
押上一丁目1番2号

資本金

1,021億3,597万1,747円

従業員数

3,263名

発行可能株式総数

4億株

発行済株式の総数

2億121万5,421株

株主数

8万2,066名

事業内容

① 鉄道事業
② 不動産事業
③ その他の事業

役員

(2024年9月30日現在)

【取締役】

代表取締役会長

根津 嘉澄

代表取締役社長

都筑 豊

取 締 役

横田 芳美 重田 敦史
鈴木 孝郎 柴田 光義
安藤 隆春 矢ヶ崎 紀子
柳 正憲

【監査役】

常勤監査役

杉山 知也 吉田 辰雄

監 査 役

茂木 友三郎 福田 修二
林 信秀

【執行役員】

社長執行役員

都筑 豊

専務執行役員

横田 芳美

常務執行役員

山本 勉 重田 敦史
鈴木 孝郎 岩澤 貞裕
福原 秀之 岩瀬 豊

執 行 役 員

田邊 哲也 高月 京子
中山 康二 志村 健
青柳 健司 前田 隆平
柏倉 則行 岩廣 哲典
渡辺 隆史 竜江 義玄

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月	公告の方法	電子公告
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日／中間配当金 毎年9月30日	https://www.tobu.co.jp/koukoku/	

各種手続きのお問合せ先

- 住所変更、相続
- 配当金受取方法の変更
- 単元未満株式の買取・買増請求

証券口座にて株式を管理されている株主様

証券会社とのお取引がない株主様

お取引のある証券会社等

三井住友信託銀行(特別口座管理機関)
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元未満株式(1~99株)をご所有の株主様へ

単元株式数に不足する数の当社株式を当社より市場価格で購入いただき、1単元(100株)におまとめいただける**単元未満株式買増制度**がございます。

例えば、**70株**ご所有の場合
買増後
100株(1単元) 株主優待が
お受け取りになれます!

★ 当社が単元未満株式を市場価格で買い取る**単元未満株式買取制度**もございますので、ぜひご利用ください。

5

当中間期に実施した会計方針の変更に伴い、前年同期比較については、変更後のセグメント情報にもとづいて記載しております。

6

株主優待乗車証

株式数	種類	発行枚数	
		9月末 (基準日)	3月末 (基準日)
100株以上 200株未満	回数券※1	—	2枚
200株以上 600株未満	回数券	2枚	2枚
600株以上 1,000株未満	回数券	6枚	6枚
1,000株以上 2,000株未満	回数券	10枚	10枚
2,000株以上 3,000株未満	回数券	20枚	20枚
3,000株以上 4,000株未満	回数券	30枚	30枚
4,000株以上 5,000株未満	回数券	40枚	40枚
5,000株以上 5,800株未満	回数券	50枚	50枚
5,800株以上 11,600株未満	定期券※2	1枚	1枚
11,600株以上	定期券	1枚	1枚
	回数券	50枚	50枚



1,000株以上を
3年間以上
継続して保有
いただいている
株主様へ
のご優待※3
(半年につき)

回数券
4枚

回数券
10枚

+

株主ご優待券



株式数	発行数	
	9月末 (基準日)	3月末 (基準日)
100株以上 200株未満	—	1冊
200株以上	1冊	1冊

東武グループ各施設等で利用いただけます。(一例)

割引 東武ワールドスクウェア

発行枚数
(半年につき)



入園ご優待券
(お買い物券付き)

- 大人(中学生以上) 1,000円割引
- 小人(4歳以上) 500円割引

5枚

割引 日光アストリアホテル 「龍頭乃湯・瀧乃湯・森乃精」

発行枚数
(半年につき)



入浴料の割引

- 大人(中学生以上) 500円割引
- 小人(6歳以上) 200円割引

4枚

割引 東武商事 (東武商事運営のコンビニ、 駅売店、SL車内販売)

発行枚数
(半年につき)



お買物代金の割引

- 500円以上につき 50円割引

5枚

※ 株主ご優待券のご利用にあたりましては、お手元の株主ご優待券の記載事項をご確認ください。
※ 株主優待乗車証・株主ご優待券の有効期限につきましては、原則、6月発行分(資格確定3月31日)は12月末まで、12月発行分(資格確定9月30日)は翌年6月末までです。

「株主ご優待券」のお取扱いについて

東武ホテルグループ宿泊料金・飲食代金の割引について、利便性向上を目的に優待内容の変更をさせていただきました。

東武鉄道 株式会社

〒131-8522 東京都墨田区押上二丁目18番12号

※ 「東京スカイツリー」及び「東京スカイツリータウン」は、東武鉄道㈱及び東武タワースカイツリー㈱の登録商標です。また、「東京ソラマチ」は東武鉄道の登録商標です。



この印刷物は、視認性が高く読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

また、FSC®森林認証紙を用いて「森林資源の保全」に、植物油インキを用いて「大気保全」に配慮しています。くわえて印刷に使用した電力(1,570kwh)は、バイオマス発電によるグリーン電力により賄うとともに、環境に配慮した資材と工場で印刷しています。なお、印刷用の紙に再生できますので、不要になった際は古紙回収・リサイクルにお出ください。